

高等学校 令和7年度（3学年用）教科 情報 科目 情報Ⅱ

教科： 情報 科目： 情報Ⅱ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（野村）

使用教科書：（実教7 情Ⅱ702 情報Ⅱ）

教科 情報 の目標：

【知識及び技能】情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについての理解を深めるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

科目 情報Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報と情報技術についての知識と技能、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法についての知識と技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについては、情報に関する法規や制度及びマナー、個人が果たす役割	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、さまざまな事象を情報とその結び付きの視点から捉え、複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力を養うとともに、問題を発見・解決する各段階で情報と情報技術を活用する過程を	情報と情報技術を適切に活用することを通して、法規や制度及びマナーを守ろうとする態度、情報セキュリティを確保しようとする態度などの情報モラルを養い、これらを踏まえて情報と情報技術を活用することで情報社会に主体

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	第1章 情報社会 01 情報社会の進展 02 知的活動の変化 03 X-Techによる社会の変化 04 情報セキュリティ 05 クラウドサービスの利用	<ul style="list-style-type: none"> ・情報社会の変化について学ぶ。 ・情報技術の進展により期待される社会について学ぶ。 ・情報技術の進展に対して生じる不安について学ぶ。 ・IoTとAIの技術について学ぶ。 ・情報通信技術の発展について学ぶ。 ・知的活動の変化について学ぶ。 ・産業分野での情報技術の活用について学ぶ。 ・個別の産業分野ごとの情報技術の活用について学ぶ。 ・個別の産業分野について情報技術を活用して生じる価値について学ぶ。 ・情報セキュリティの要素について学ぶ。 ・情報セキュリティを高めるための技術について学ぶ。 ・情報の不正利用に対する影響を学ぶ。 ・クラウドサービスの広がりについて学ぶ。 ・クラウドサービスの形態を学ぶ。 ・クラウド利用における情報セキュリティを学ぶ。 	<p>【知識・技能】</p> <p>情報化が進展する社会の特質について説明することができる</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>情報化がどのように進展していくか考えることが出来る</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>情報社会での自らの行動を振り返り、改善しようとしている</p>	○	○	○	10
	06 法と制度の整備 07 メディアとさまざまなコンテンツ 08 コミュニケーションの多様化 09 コンテンツの制作	<ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティに関する法整備について学ぶ。 ・情報活用と法整備の関係について学ぶ。 ・組織における情報セキュリティの確保について学ぶ。 ・メディアとその特徴について学ぶ。 ・デバイスの進歩について学ぶ。 ・コンテンツ演出技術の進歩を学ぶ。 ・コミュニケーションを提供するサービスについて学ぶ。 ・情報技術を用いたコミュニケーションについて学ぶ。 ・ソーシャルメディアの特徴について学ぶ。 ・コンテンツ制作の流れを学ぶ。 ・コンテンツ制作の計画について学ぶ。 ・コンテンツの制作について学ぶ。 		○	○	○	10
	第2章 データサイエンス 01 データサイエンスと社会 02 データの収集 03 データの整理と変換 04 データの分析と可視化 05 統計的推測	<ul style="list-style-type: none"> ・ビッグデータとデータサイエンスの概念について学ぶ。 ・データを用いた問題解決について学ぶ。 ・データの種類について学ぶ。 ・データの収集について学ぶ。 ・データの整形について学ぶ。 ・欠損値と外れ値の処理について学ぶ。 	<p>【知識・技能】</p> <p>データサイエンスの基本的事項について理解している</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>データ収集方法によるメリット、デメリットを判断し、適切な方法で実習のためのデータ収集ができる</p>	○	○	○	10
	06 機械学習の概要 07 回帰による分析 08 分類による分析 09 クラスタリングによる分析 10 評価と意思決定	<ul style="list-style-type: none"> ・機械学習の概念について学ぶ。 ・教師あり・なし学習の概念について学ぶ。 ・単回帰・多項式回帰・重回帰について学ぶ。 ・回帰モデルの学習について学ぶ。 ・ロジスティック回帰について学ぶ。 ・そのほかの分類手法について学ぶ。 ・階層化クラスタリングについて学ぶ。 ・K-means法について学ぶ。 ・モデルの評価について学ぶ。 ・評価指標について学ぶ。 ・過学習と適合不足について学ぶ。 	<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>粘り強く取り組み、試行錯誤を通じて改善しようとしている。</p>	○	○	○	8

